



統一論題

「比較経営学のパラダイムを求めて ―市民社会が変える企業社会―」

2013年5月10日(金)～12日(日)

鹿児島国際大学

JACSM


Japan Association for the Comparative Studies of Management


## ACCESS 鹿児島国際大学へのアクセス

JR 指宿線 坂之上駅からの交通手段

 スクールバスの利用 (※5月11日【土】のみ利用可)

 徒歩で 20 分(東門へのルートが近道)

 駅前の玉林タクシー (099-261-4181) の利用(700 円位)

 スクールバスの停留所は、坂之上駅改札を出て左方向、線路沿いを約2分歩いた右手にございます。

### 鹿児島空港から

【車】九州自動車道を鹿児島方面に約 1 時間。谷山インターを過ぎて工業団地方向へ直進。1 つ目の信号を過ぎ、トンネル手前の左手の坂を上がり、信号を右折。国道 225 号線に入り、「坂之上」交差点(1 つ目の信号)を右折し、踏切をこえ、2 つ目の信号を左折。1 つ目の信号をこえた右手。

【バス】空港リムジンバスで鹿児島市街地まで(約 40 分)。鹿児島交通バスに乗換。

### 鹿児島市街地から

【バス】山形屋バスセンター発、鹿児島交通バス「平川動物園行」、または「指宿・枕崎行」で坂之上南バス停下車、スクールバスで約 5 分。山形屋バスセンター発、鹿児島交通バス「国際大学・慈眼寺団地行」で国際大学前バス停下車。

### 鹿児島中央駅から

【JR 九州】鹿児島中央駅から、指宿・枕崎線「喜入・山川または枕崎行」で坂之上駅下車(約 20 分)、スクールバスで約 5 分

【車】鹿児島中央駅から市電沿いを郡元方面へ約 10 分。国道 225 号線へ右折(左手にダイエー)し、約 25 分南進する。「坂之上」交差点を右折し、踏切をこえ、2 つ目の信号を左折。1 つ目の信号をこえた右手。

※エキスカカーションは準備しておりません。

お勧めスポット：維新ふるさと館、石橋記念公園、尚古集成(しょうこしゅうせい)館、磯公園、福山酢(坂本醸造)など。なお資料として「九州・山口の産業遺産群」を同封いたします。

## スクールバス時刻表

スクールバス運行時刻	JR接続		スクールバス運行時刻		
	便数	上り	下り	便数	大学発
7:30	1	7:24	7:16		
8:00	1	7:43	7:53		
8:10～9:10までは可能な限り往復運行(ピストン運行)	3	8:02			
			8:12		
		8:22			
		8:37			
		8:46			
9:20	2	9:08	9:15		
9:30	1	9:25			
9:50	1		9:39		
10:00	1	9:49		1	9:35
10:20	1	10:15		1	10:00
10:30	2		10:23	1	10:10
10:45	2	10:32	10:41		
11:00	1	10:50		1	10:35
11:15	1		11:07	1	10:55
11:20	1	11:15		1	11:05
12:00	1	11:52	11:44	1	11:30
		12:15		1	11:55
12:30	1		12:23	1	12:05
		12:49		2	12:35
13:05	1		12:56	2	12:45
		13:07		2	12:55
13:35	1		13:27	1	13:10
14:05	1	13:51	13:58	1	13:40
14:30	1	14:24		1	14:10
14:40	1		14:34	1	14:20
14:55	1		14:51	1	14:35
15:05	1	15:00		1	14:45
15:35	1	15:29	15:20	1	15:10
15:50	1		15:36	1	15:25
16:10	1	16:05	15:58	1	15:45
16:25	1		16:21	1	16:05
16:35	1	16:29		1	16:15
16:55	1	16:51	16:44	1	16:30
17:10	1		16:58	1	16:45
17:30	1	17:23		1	17:05
17:40	1		17:30	1	17:15
17:55	1	17:40	17:50	1	17:35
18:05	1	17:59		1	17:45
			18:08		
18:25	1	18:18		1	18:00
		18:38	18:29	1	18:17
		18:57	18:47	1	18:35

## 大会プログラム

# 38

## 「比較経営学のパラダイムを求めてー市民社会が変える企業社会ー」

## 38

## 5月11日(土)【第一日目】

9:00～	受付 7号館 2階ロビー		
9:20～9:30	開会式 7号館 720教室		
9:30～11:40	<b>分科会 720教室</b> 「労働モチベーションと雇用形態の国際比較」 コーディネーター：小西豊(岐阜大学) 司会：杉浦史和(帝京大学)  報告： ①藤原克美(大阪大学) 「ロシアにおける人的資源管理の特徴と課題」  ②小西豊(岐阜大学) 「障害者雇用の国際比較ー日本、ドイツ、スペイン、ロシア」  ③前嶋靖(札幌大学大学院) 「定年後継続雇用社員の賃金設定」 討論者：杉浦史和(帝京大学)、林裕明(島根県立大学)	<b>ワークショップ 724教室</b> 「大学経営の現状と問題点ー個別的事例からUSR(大学の社会的責任)を問うー」 コーディネーター：重本直利(龍谷大学) 司会：重本直利(龍谷大学)  報告： ①細川孝(龍谷大学) 「大学のガバナンスの現状と問題点ーブラック大学の事例から問うー」  ②重本直利(龍谷大学) 「大学の財務の現状と問題点ー資産運用の実態から問うー」 討論者：中道眞(別府大学)、溝端佐登史(京都大学)	
11:40～12:40	昼休み 728教室 729教室	理事会 723教室	
12:40～14:50	<b>分科会 724教室</b> 「新興国発多国籍企業の国際比較」 コーディネーター：田中宏(立命館大学) 司会と解説：田中宏(立命館大学)  報告： ①中原裕美子(九州産業大学) 「鴻海精密工業ー世界最大のEMSの強みと危うさ」 討論者：高橋宏幸(九州共立大学)  ②中川涼司(立命館大学) 「中国企業の多国籍企業化ー発展途上国多国籍企業論へのインプリケーション」 討論者：瀬口毅士(鹿児島県立短期大学)  ③Victor Gorshkove and Satoshi Mizobata (Kyoto University) “Emerging Multinationals in Russia” 討論者：酒井正三郎(中央大学)	<b>分科会 725教室</b> 「日本における批判経営学ー続 CMS とはなにか」 コーディネーター：細川孝(龍谷大学) 司会：岩波文孝(駒澤大学)  報告： ①坂本雅則(龍谷大学) 「中西寅雄学説の学史的意義」  ②中村共一(岐阜経済大学) 「アソシエーション論と社会管理ーその理念と現実ー」  ③丸山恵也(立教大学名誉教授) 「経営学は『原発事故』をどう受けとめるかー批判経営学の課題」 討論者：岩波文孝(駒澤大学)、仲田正機(立命館大学名誉教授)	<b>自由論題報告 726教室</b> 司会：松田健(駒澤大学)  報告： ①桔川純子(東北大学大学院) 「コミュニティにおける市民事業の展開ー韓国ソンミサン・マウルを事例としてー」 討論者：重本直利(龍谷大学)  ②三宅正伸(『津波でんでんこ』の経営学的解題ー緊急避難時における学校のマネジメントー) 討論者：重本直利(龍谷大学)  ③孫榮振(日本マテリオ(株)・中央大学企業研究所客員研究員) 「韓国ヒュンダイ自動車社の競争力構築過程ーヒュンダイモビス社を通じた競争力構築」 討論者：中川圭輔(下関市立大学)

※分科会は、報告25分、コメント5分、質疑10分、ワークショップは企画者に委ねる。

15:00～17:10	<b>分科会 724教室</b> 「経済発展の新局面ー事業承継・公共性・国際仲裁」 コーディネーター：横井和彦(同志社大学) 司会：横井和彦(同志社大学)  報告： ①竇少杰(同志社大学)「中国の家族企業における事業承継に関するー研究」  ②俞祖成(同志社大学大学院)「中国における国家的公共性の横行とNPO政策の形骸化：1949～1977年」  ③吉田一康(上武大学)「ロシアとカザフスタンの国際商事仲裁制度の比較について」 討論者：横井和彦(同志社大学)、劉永鵬(東洋大学)	<b>ワークショップ 720教室</b> 「ミネルヴァ書房『現代社会を読む経営学』全15巻の総括的検討」 コーディネーター：夏目啓二(龍谷大学) 司会：夏目啓二(龍谷大学)、百田義治(駒澤大学) 解題：夏目啓二(龍谷大学)  報告： ①細川孝(龍谷大学)「④、⑥、⑩、⑪巻を読む」ー現代企業を考える  ②那須野公人(作新学院大学)「③、⑦、⑧、⑨巻を読む」ー現代のマネジメントを考える  ③日高克平(中央大学)「②、⑫、⑬、⑮巻を読む」ー企業のグローバル化を考える  ④林正樹(中京学院大学・中央大学名誉教授)「①、⑤、⑭を読む」ー経営学の方法を考える 総括：百田義治(駒澤大学)
17:20～18:10	<b>会員総会 720教室</b> 1.2012年度決算ならびに監査報告について 2.2013年度予算について 3.第39回全国大会(2014年5月)の開催校について 4.その他	<b>懇親会 18:30～20:00</b>  錦江高原ホテル(薩摩の間) TEL099-262-2111 ※無料送迎バスをご利用ください【乗り場：7号館入口】

## 5月12日(日)【第二日目】

9:30～11:40	<b>統一論題報告 720教室</b> テーマ：「比較経営学のパラダイムを求めてー市民社会が変える企業社会」 司会者：田中宏(立命館大学)  報告： ①伊佐淳(久留米大学)「ソーシャル・ビジネスの定義と分類をめぐって」 ②田口雅弘(岡山大学)「ポーランドにおけるNPO、NGO活動の現状と諸課題について」 ③藤原隆信(京都経済短期大学)「市民社会の論理と公益企業(Benefit Corporation)ー営利(Profit)と非営利(Non-Profit)を超えてー」 討論者：國島弘行(創価大学)、馬頭忠治(鹿児島国際大学)
11:40～12:40	昼休み 728教室 729教室 <b>理事会 第39回全国大会プログラム委員会 723教室</b>
12:40～15:00	コメント 720教室 (@15分×2、リプライ@10×3、残りがフロアーを含む議論)
15:00～15:10	閉会式 720教室

## 5月10日(金)【理事会など】

14:00～15:00	会計監査、学会誌編集委員会 723教室
15:00～17:00	理事会 723教室

※報告者の皆様へー 当日配布資料についてー  
予稿集の他に、当日資料を配布される方はご持参ください。  
統一論題報告者は80部、自由論題は30部～40部を目安にしております。